

標準施工仕様書

[サイディング下地(艶有仕上げ)]

工程	材料・調合	施工用具	塗回数	間隔時間(23℃)	所要量
素地調整	サイディングボードの補修を行い、エフロレッセンス、ゴミ、砂塵、油脂分などの付着物はワイヤーブラシ、かわすき、サンドペーパー、ウエスなどで除去してください。高圧洗浄機にて水洗いし乾燥した清浄な面とします。				
上塗り	キクスイSPパワーフッ素クリヤー (艶有)	主 材:12kg 硬化剤:3kg 塗料用シンナーA:0~6L	2	工程内 4以上	54~62㎡/15kg 0.24~0.28kg/㎡

注1) 上記の各数値は、全て標準のものです。施工方法・下地の形状によって異なります。旧下地の種類によっては、下塗りが必要な場合があります。  
注2) 塗料用シンナーAは、弊社推奨品をご使用ください。その他のシンナーを使用した場合はちぢみや再溶解等の不具合が発生する恐れがあります。

[サイディング下地(3分艶仕上げ)]

工程	材料・調合	施工用具	塗回数	間隔時間(23℃)	所要量
素地調整	サイディングボードの補修を行い、エフロレッセンス、ゴミ、砂塵、油脂分などの付着物はワイヤーブラシ、かわすき、サンドペーパー、ウエスなどで除去してください。高圧洗浄機にて水洗いし乾燥した清浄な面とします。				
上塗り(1回目)	キクスイSPパワーフッ素クリヤー (艶有)	主 材:12kg 硬化剤:3kg 塗料用シンナーA:0~6L	1	工程間 4以上	107~125㎡/15kg 0.12~0.14kg/㎡
上塗り(2回目)	キクスイSPパワーフッ素クリヤー (3分艶)	主 材:12kg 硬化剤:3kg 塗料用シンナーA:0~6L	1	—	107~125㎡/15kg 0.12~0.14kg/㎡

注1) 上記の各数値は、全て標準のものです。施工方法・下地の形状によって異なります。旧下地の種類によっては、下塗りが必要な場合があります。  
注2) 上塗り(1回目)は必ず艶有をご使用ください。艶調整品は白ぼけの原因となります。  
注3) 凹凸が大きい下地では、塗膜に厚みが出て艶が消えにくいことがあるため、施工は控えてください。  
注4) 塗料用シンナーAは、弊社推奨品をご使用ください。その他のシンナーを使用した場合はちぢみや再溶解等の不具合が発生する恐れがあります。

[磁器質タイル下地(艶有仕上げ・3分艶仕上げ)]

工程	材料・調合	施工用具	塗回数	間隔時間(23℃)	所要量
素地調整	エフロレッセンス、ゴミ、砂塵、油脂分などの付着物はワイヤーブラシ、かわすき、サンドペーパー、ウエスなどで除去してください。汚染がひどい場合は、タイル用薬剤などで洗浄を行い、高圧洗浄機にて水洗いし乾燥した清浄な面とします。				
吸水調整	シランコートT	主 材:3kg 無希釈	1	工程間 4以上	30~60㎡/3kg 0.05~0.1kg/㎡
上塗り	上記サイディング下地の上塗りに準ずる。				

注1) 上記の各数値は、全て標準のものです。施工方法・下地の形状によって異なります。  
注2) 上塗り(1回目)は必ず艶有をご使用ください。艶調整品は白ぼけの原因となります。  
注3) 大理石、ラスタータイル等特殊なタイルは、付着しにくいので試し塗りで付着を確認の上ご使用ください。

材料の混ぜ合わせ

①主材と硬化剤の混合比を厳守し、右表に示す割合のシンナーを加え均一に薄めてください。  
希釈には弊社推奨の「塗料用シンナーA」を使用してください。  
②可使用時間は、6時間(20℃)とします。可使用時間を過ぎた材料は使用しないでください。

施工方法	希釈率(%)	希釈量(L) / セット
ウールローラー、刷毛	0~10	0~1.5
エアレスプレー	5~15	0.7~2.3
エアスプレー	15~40	2.3~6

適応下地

各種サイディング  
無機塗料仕上げ  
有機塗料(一般塗料)仕上げ  
光触媒仕上げ  
金属サイディング

磁器質タイル(施釉、無釉)  
石材調塗材

注) シーリング面は、塗膜の汚染・剥離など不具合を起こす場合があるため施工しないでください。

荷 姿

キクスイSPパワーフッ素クリヤー 15kg/ 缶セット  
(主材: 12kg / 缶、硬化剤: 3kg / 缶)  
3kg/ 缶セット  
(主材: 2.4kg / 缶、硬化剤: 0.6kg / 缶)  
塗料用シンナーA 16L / 缶  
シランコートT 3kg / 缶



注意点

掲載製品を取り扱う際は、各製品のSDS及び標準施工仕様書、注意事項を守って施工してください。  
※上記の各種製品データは、kikusuiダウンロードサイトでご確認ください。



# キクスイSPパワーフッ素クリヤー

各種サイディング・磁器質タイル・石材調塗材用

Kikusui  
SP  
Power  
Fluorine  
Clear

# 進化を続ける キクスイSPパワーフッ素クリヤー

各種サイディング・磁器質タイル・石材調塗材用

高耐久性・超低汚染性・UVカットを兼ね備えたフッ素のパワーが、  
外壁の美しさを長期にわたり守ります。

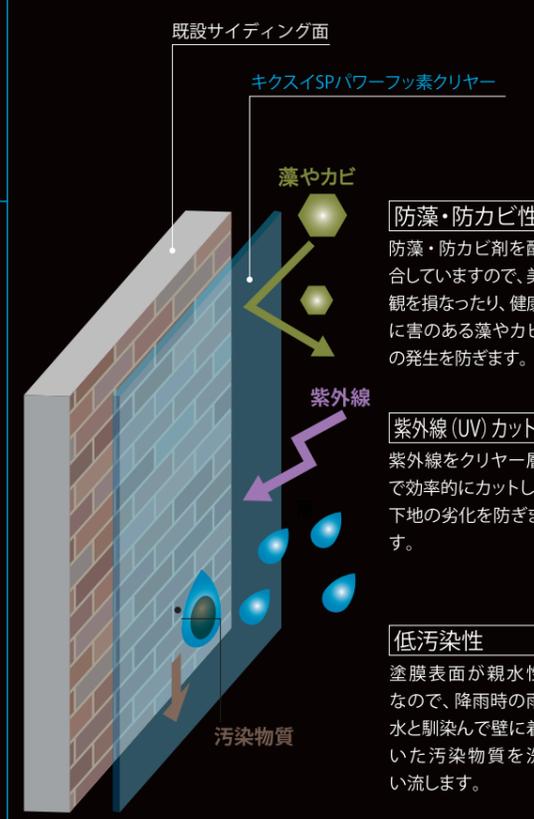
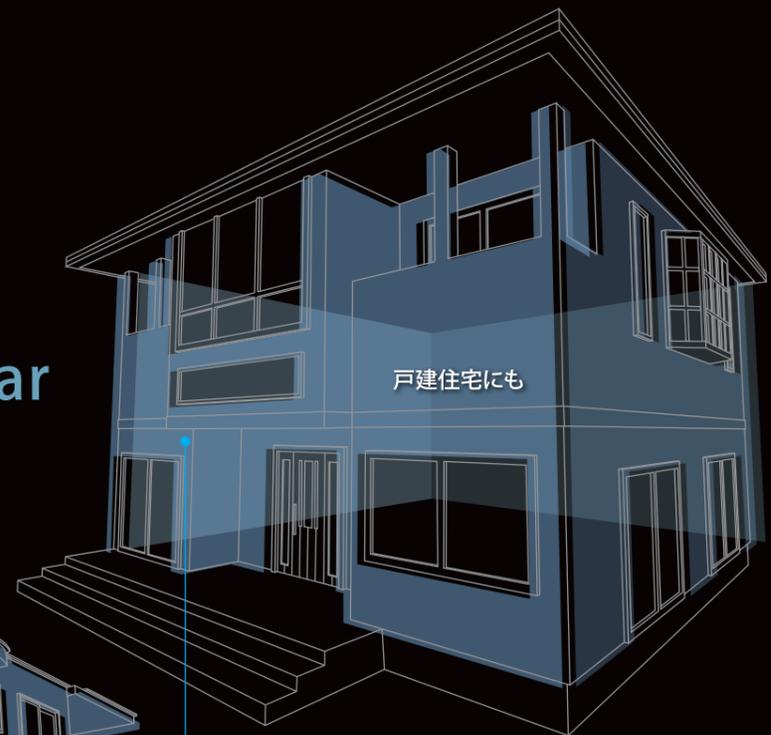
F☆☆☆☆ NSK-1608007  
2液弱溶剤形オールマイティー  
ふっ素樹脂クリヤー

## Kikusui SP Power Fluorine Clear

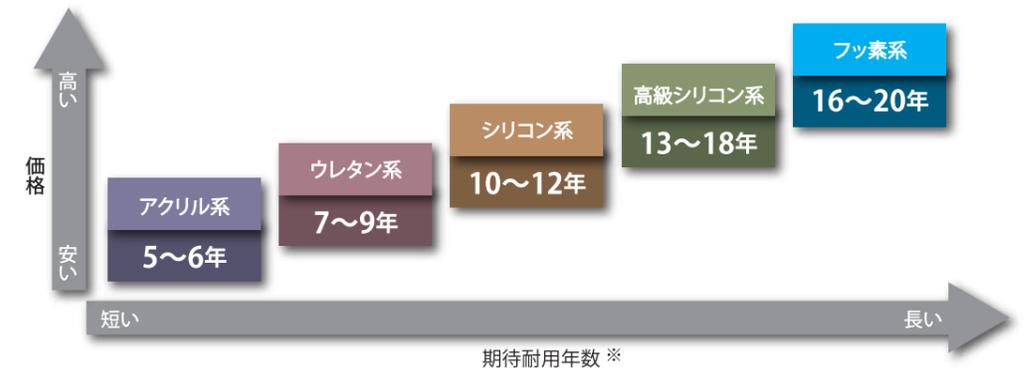


住まいの外壁は、紫外線、熱、雨風など様々な環境要因で年月と共に塗膜が劣化してきます。劣化を放置しておくと建物の老朽化を進めてしまいますので、早めの改修が大切な建物の寿命を延ばすポイントです。一般にアクリル系樹脂塗装であれば5～6年の期待耐用年数とされ、居住年数を考えると改修回数が少なくすむとは言えません。

「キクスイSPパワーフッ素クリヤー」は優れた低汚染性を発揮する「シリコン樹脂」と抜群の耐候性を発揮する「ふっ素樹脂」を配合、サイディングや上塗り塗装の上にクリヤーを塗布することで長期にわたり外壁の耐候性や美観を保つことができます。



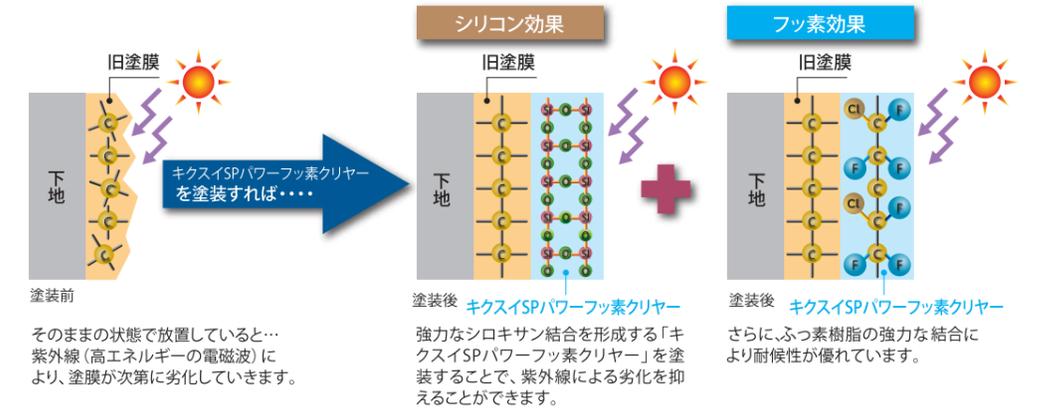
## 外壁塗料の期待耐用年数



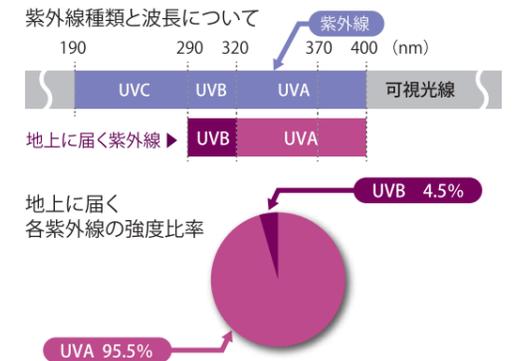
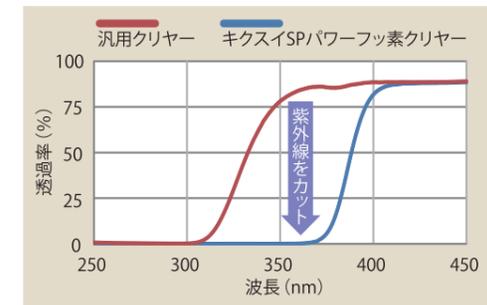
ふっ素樹脂塗料は、そのハイレベルな性能上割高になりますが、期待耐用年数が長いので改修回数は少なく済みます。さらに当社独自の技術開発により、お求め易くなりました。ランニングコストをポイントにご満足いただける提案が可能です。

## クリヤー塗装で表面の保護・光沢の復活

日々、紫外線や酸性雨などにより少しずつ劣化していってしまう外壁は「キクスイSPパワーフッ素クリヤー」を塗って保護・光沢の復活ができます。シリコンだけでなく、さらに上回るふっ素樹脂を含んでいるので優れた耐候性を発揮。また、紫外線吸収剤を配合しているため、さらに外壁の劣化を抑えることが可能です。



## キクスイSPパワーフッ素クリヤーと汎用クリヤーとの紫外線透過特性の比較



紫外線は、地球に到達する太陽光線のうち、通常190～400nmの波長の光線を指し、波長の短い方から、UVC：290nm以下、UVB：290～320nm、UVA：320～400nmに分類されます。このうちUVCについては、オゾン層で遮られ地上には到達しません。地上に到達して塗膜劣化の原因となる紫外線は、UVBとUVAです。その中でも、地上に到達する光のエネルギーの強度比率でみると約95.5%がUVAとなります。キクスイSPパワーフッ素クリヤーは、UVBに加えUVAが下地に透過するのを効果的にカットし、外壁の劣化を防ぐことができます。

